

TOPIX

海面の宝探し

水族館のクラゲはどこからくるのか

水族館のクラゲはどこからやってくるかご存じですか？入手方法は大きく分けて二つです。一つ目は「繁殖」。クラゲは受精卵から「プラヌラ」になったあと、「ポリプ」というクラゲとは似ても似つかない、イソギンチャクのような形状の生き物になります（これを無性生殖世代といいます）。そしてポリプを飼育していると、やがて体の一部がはがれてクラゲの幼生（エフィラ）になります。これを大きく育て、館内のクラゲ水槽で展示します。

そして、もう一つの入手方法は「採集」です。繁殖方法が確立されていないクラゲや、繁殖では大きく育てることが難しいクラゲは海から採集するしかありません。そこで、碧南海浜水族館では月に2回、碧南市や半田市の海でクラゲの調査として、海況や気温・観察されたクラゲの種類や数といったデータを記録しています。

クラゲの採集は宝探し!?

クラゲの採集方法はいたってシンプルです。岸壁から海を見て、浮いているクラゲをすくいあげるだけです。ミズクラゲやアカクラゲのような大きなクラゲを見つけることは難しくありませんが、無色透明で大きさわずか数cmというクラゲ類は見落とさないよう、目を凝らして海面をにらみつけながらゆっくり、ゆっくり歩いて探していくのです。そうして苦労して見つけたクラゲはキラキラ輝いてまるで宝石のよう。さながら「海面の宝探し」です。



写真は2023年11月2日の採集の様子です。この日はカラカサクラゲ・ヒトモシクラゲ・カンパナウリクラゲの3種類のクラゲを採集することができました。傷つけないようにそっとすくいあげ、クラゲの傘に空気が入ってダメージを与えないように丁寧にビニール袋に入れ、水族館まで慎重に輸送します。到着後は予備水槽に入れ、状態良く飼育することができれば展示水槽にデビューです。さて、今回のクラゲたちはすくすく育ってくれるのでしょうか？楽しみに飼育しています。

写真は2023年11月2日の採集の様子です。この日はカラカサクラゲ・ヒトモシクラゲ・カンパナウリクラゲの3種類のクラゲを採集することができました。傷つけないようにそっとすくいあげ、クラゲの傘に空気が入ってダメージを与えないように丁寧にビニール袋に入れ、水族館まで慎重に輸送します。到着後は予備水槽に入れ、状態良く飼育することができれば展示水槽にデビューです。さて、今回のクラゲたちはすくすく育ってくれるのでしょうか？楽しみに飼育しています。



←
クラゲの
繁殖水槽

ビオトープ近況報告

令和5年度は3回のビオトープ観察会を開催しました。

6.4(日)

参加者 29名

「ビオトープの魚を観察してみよう」

職員がビンドウで採集した魚を観察しました。カワバタモロコ、ウシモツゴ、ヤリタナゴ、ミナミメダカ、オイカワが確認されました。



8.26(土)

参加者 24名

「トンボのくらしきのぞいてみよう」

講師の川田奈穂子氏と一緒に、アオモンイトトンボ、シオカラトンボ、シヨウジョウトンボ、ギンヤンマ、ウスバキトンボ、マイコアカネを観察しました。



10.1(日)

参加者 12名

「クモを観察してみよう」


講師の杉山時雄氏と一緒に、ナガコガネグモ、ジョロウグモ、ネコハグモ、アシナガグモ、ユウレイグモ、セアカゴケグモ、オニグモの仲間、クサグモの仲間を観察しました。来年度もビオトープにいる生き物、植物の観察会を開催していきたいと思います。

Event Information

イベント 2024.1月～2024.4月
インフォメーション

イベントについての詳細は碧南海浜水族館ホームページをご確認ください

辰年企画
竜の寸心
水族館
1.2(火)
1.21(日)



今年の干支は辰年です。竜(りゅう・ドラゴン)といえば雲から現れ、空を飛ぶ姿を想像しますが、水のなかには竜にゆかりのある生きものがいます。竜が海に産み落とした子であることから名前の付いたタツノオトシゴのなかまや、国内で唯一当館にて飼育しているホライモリ(別名:ドラゴンズベビー)などを展示します。また、企画に合わせたオリジナルデザインのキーホルダーも販売予定です。



受験応援水槽 1.2(火)～1.28(日)

受験シーズンが近づいてきました。今年も受験生を応援するために「受験応援水槽」と称し、縁起物のだるまに見立ててオニダルマオコゼを展示します。だるまは転んでもなんども起き上がる縁起の良いものだと言われています。受験生や就職活動生の皆様は、これから乗り越えなければならない目標をお持ちと思いますが、目標が達成することを願いながらご観覧していただけたらと思います。



当日申し込みで参加できる 工作教室

10:30～14:00 参加費 200円

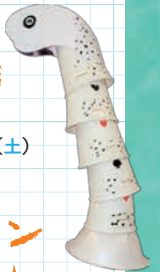
にょろにょろ フィンアサゴ作り

1.2(火) 3.9(土)



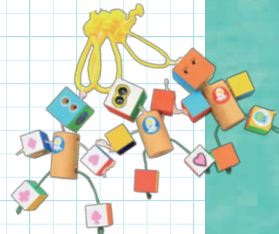
ストーン ペイント

1.6(土) 3.30(日)



木の マスコット作り

1.13(土)



エッグペイント

2.11(日)



Event Report イベント報告

祝 総入場者数 600万人達成!

令和5年10月7日(土)に、昭和57年(1982年)7月4日(日)の開館当初より600万人目の入館者に達し、そのお客様には碧南市長から記念品が贈呈されました。



「豊田の森を観察しよう！」

10月14日(土曜日)水族館からバスに乗って豊田市自然観察の森にやってきました。オリエンテーションの後、レンジャーの方の先導で森の散策に出発です。散策しながら森で発見した生きものを使って「生き物ビンゴ」を楽しみました。途中で森で採集した落ち葉を使って「葉っぱジャンケン」も楽しみました。午後は、森でつけた葉っぱやどんぐり、枯れ枝などを台紙に張り付けた「森のアート」作りをしました。見つけたものモチツツジ、ヒヨドリバナ、ヤブニッケイ、クサギ、ミヤマガマズミ、コカマキリ、ヤマカガシなど。掘りたてのモグラ塚も観察できました。

自然観察会報告



碧南海浜水族館
HEKINAN SEASIDE AQUARIUM

開館時間 9:00～17:00 最終入館 16:30

休館日: 毎週月曜日 ※月曜日祝日の場合は翌平日

〒447-0853 愛知県碧南市浜町2番地3

TEL ▶ 0566-48-3761

WEB ▶ <http://www.city.hekinan.lg.jp/aquarium/>

◎イベント等は、生き物の体調や天候によって内容の変更

または中止する場合があります。御了承ください。

◎イベント参加には入館料が必要です。◎写真はイメージです。

開閉館日カレンダー

休館日: 毎週月曜日 ※月曜日祝日の場合は翌平日

1月							2月							3月							4月																	
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土											
	1	2	3	4	5	6				1	2	3							1	2																		
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13											
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20											
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27											
28	29	30	31				25	26	27	28	29			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30															